（別表第1の4）

事業所名　グループホーム恵須栄

作成日：平成　25年　5月　20日

目 標 達 成 計 画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目　標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況（任意）
1	15	献立については利用者様の好みや、要望を反映していただき配食業者から、真空パックで衛生的に配達されているが、調理、盛り付け等、利用者様の力を発揮できる場面づくりができていない。	利用者様の一番の楽しみであると思われる食事が本当に満足できるよう、利用者様の力が発揮できるような機会を作る。	誕生会や、行事食、季節に応じた食品が食べられる様、利用者様のリクエストに基づいて選択できる機会、調理に携わる機会を持つ。	３　か月	
2	17	車椅子の利用者様、介助を要する利用者様が増えてきているが、浴室への出入り口や、浴槽への出入り等設備の老朽化もみられてきており、設備の改良が必要になっている。	自立されている利用者様はもちろん、車椅子の方も、安心して、入浴できる。 スタッフも無理なく介助が行える。	修繕が必要な個所を把握し、改良計画を立て緊急を要する箇所から修繕する。浴槽手すりを設置し、安心して浴槽内への出入りができるようにする。	６　か月	
3	13	建物の構造上の問題等により、災害時に安全に利用者様を避難誘導することが困難である。また、災害発生時の地域からの協力が得られるような体制が作れてない。	階段の場所等、構造の改良を求める。 地域の方に訓練に参加してもらえるよう呼びかけ、地域を含めた防災体制を作る。	地域の皆様に運営推進会議への参加協力をお願いし、実際に訓練の様子を見ていただき、また、消防署の方をお招きし災害が発生した時の支援体制を築く。昼夜間共に、連絡体制を見直す。	６　か月	
4					か月	
5					か月	

注1）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。□
注2）項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。
注3）外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。
注4）目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。